



原坂一郎先生による講演会 『お父さんと笑いあい子育て』

宝塚のよりよい 保育を考える会 NEWS No6

宝塚のよりよい保育を考える会
あひる保育園内
宝塚市安倉西3丁目1-7
電話；0797-86-3309
FAX；0797-86-3310

2016年1月13日発行

特集

社会関係が希薄化してきていると言われている昨今、私たち「宝塚のよりよい保育を考える会」は、子育ては一家庭でおこなうものではなく、社会全体で育てていくものだと考えています。そんな中、今回はお父さんにスポットをあてた「宝塚おやじフェスタ」を開催しました。「お父さんと笑いあい子育て」という講演会をメインに、おやじ川柳とおやじフォトコンテストも合わせて取り組んできました。

2015年12月20日（日）、宝塚東公民館には、休日に関わらず、たくさんの参加者が足を運んで下さいました。大人が170名、一緒に見ていた子ども達を含めると、200名以上となり、大盛況でした。

オープニングでは、あひる保育園、第二あひる保育園、山本南保育園、宝塚ひよこ保育園の年長児によるうた、わかき保育園のお父さんたちによる「おやじソーラン」が披露され、合わせて「おやじ川柳とおやじフォト」を紹介しました。子ども達によるかわいい歌声や、お父さん達の迫力ある南中ソーランに、会場からは、大きな拍手が溢れました。

そして原坂先生の講演は、普段忙しいお父さんでも、「『子どもと10秒、笑い合える時間』をたくさん作れば、子どもは十分に満足する！」「お父さんが子育てに関わることの最大のメリットは、お母さんだけが関わるよりも『子どもに笑顔が増える』こと」等、お父さんを中心とした、子育てが楽しくなるようなお話でした。また、傘袋を使った今すぐ出来る楽しい親子遊びや、子どもとの関わり方等も、たくさん紹介されました。

原坂先生は、最後に「子育てでイライラしない方法は、相手をありのまま受け入れること『世の中あるもの満足』ですよ！」とお話されました。

会場にきていた参加者からは、「子どもたちのうたもお父さん達のソーランもめっちゃよかった！」「原坂先生の話もっと聞きたかった！また聞きたい！」「あつと言う間の2時間でした！」と声が上がっていました。

この「宝塚おやじフェスタ」は、お父さん達のつながりを増やし、宝塚がもっと子育てがしやすい街になるようにと企画されました。今回できたつながりを、今後も発展させていけたらと思います(^ ^)



オープニング 年長児によるうた



会場で傘袋を使った遊び



おやじ川柳 原坂一郎賞
サイン入り本をプレゼント！

【参加者の声】

- ➡ 原坂先生のあたたかくて父親としての自信を持たせてくれる話に感動しました。これからも全国の父親に勇気をあたえてください（40代／保育士）
- ➡ 家族で参加しました。今日は男目線の講演会で妻も「ああ〜！」となくなっていました。気持ちがわかってもらえたみたいでよかったです。これからも頑張っていこうと勇気をもらいました（30代／保育所保護者）
- ➡ 年長児のうたが、とても可愛かった。原坂先生のお話、とてもおもしろくて為になった。もっとも聞いていたかった！（30代／保育所保護者）
- ➡ 母向けの子育てセミナーは多いが、父向けはなかなかないので、よかったです！（30代／地域で子育て中の方）
- ➡ どの川柳も、共感できるものでした。みんな同じ思いで子育てしているんだなと思いました。励みになります。（30代／保育所保護者）

- ➡ おやしソーラン、ひとつになっていてよかった。子育てを通じての仲間、とてもいいなと思いました。子ども達の歌声もとてもキレイで一生懸命でとてもよかった（40代／保育所保護者）
- ➡ 性差、大人と子どもの感じ方の違いを具体的に楽しく聞かせてもらって、よく笑った講演会でした。（50代／宝塚市保育所保護者会連絡会）



わかさ保育所 おやしソーラン

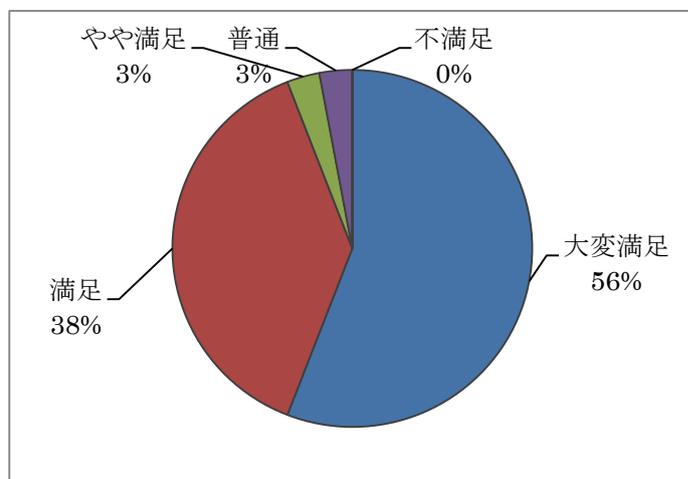
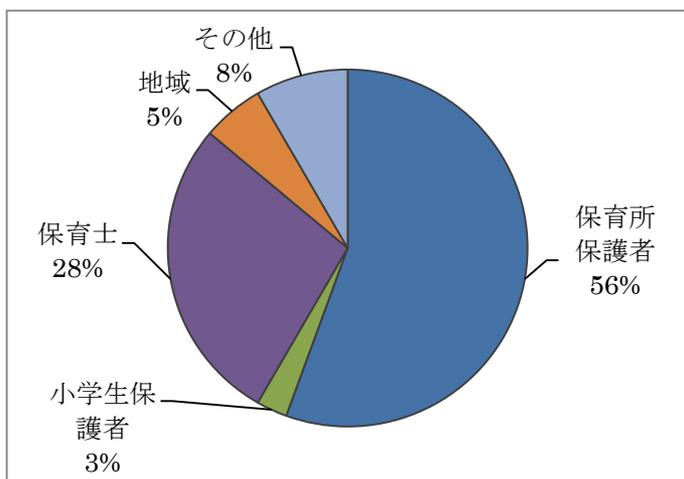
オープニング。わかさ保育所おやしたちによる南中ソーラン！迫力あるソーラン節を披露してくれました。

【おやし川柳 原坂一郎賞】

☆お父さん賞 しゅんた父ちゃん
風呂入れて 癒されているのは 実は父

☆お母さん賞 ミルクタンク
「タッチ」して ふんぎりつける 子も親も

アンケート集計 結果



※この事業は赤い羽根共同募金、歳末助けあい愛の持ち寄り運動公募配分による助成がされました。